

菊池市の家計簿

平成20年度決算

問い合わせ先 財政課

平成20年度一般会計決算をお知らせします

平成20年度決算とは、平成20年4月1日から平成21年3月31日までの歳入歳出の実績のことです。

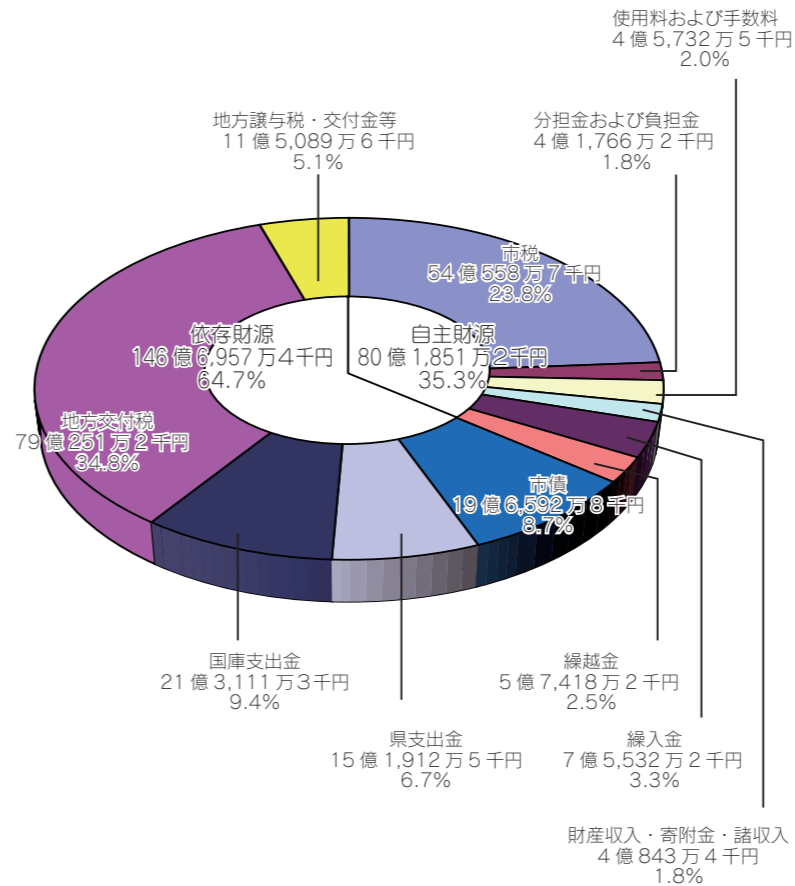
平成20年度の一般会計の決算

規模は、歳入226億8,808万6千円(対前年度比1.5%増)、歳出217億59万4千円(対前年度比2.5%増)で、歳入歳出の差額は9億8,749万2千円となっています。

平成20年度は、公債費の償還額の増により歳入歳出とも前年

度より増額となっていますが、歳入全体を見た場合、景気の低迷が市税の収入にも影響を与えており、依然厳しい財政状況となっています。

歳入決算額 226億8,808万6千円



市債および基金の現在高(一般会計)

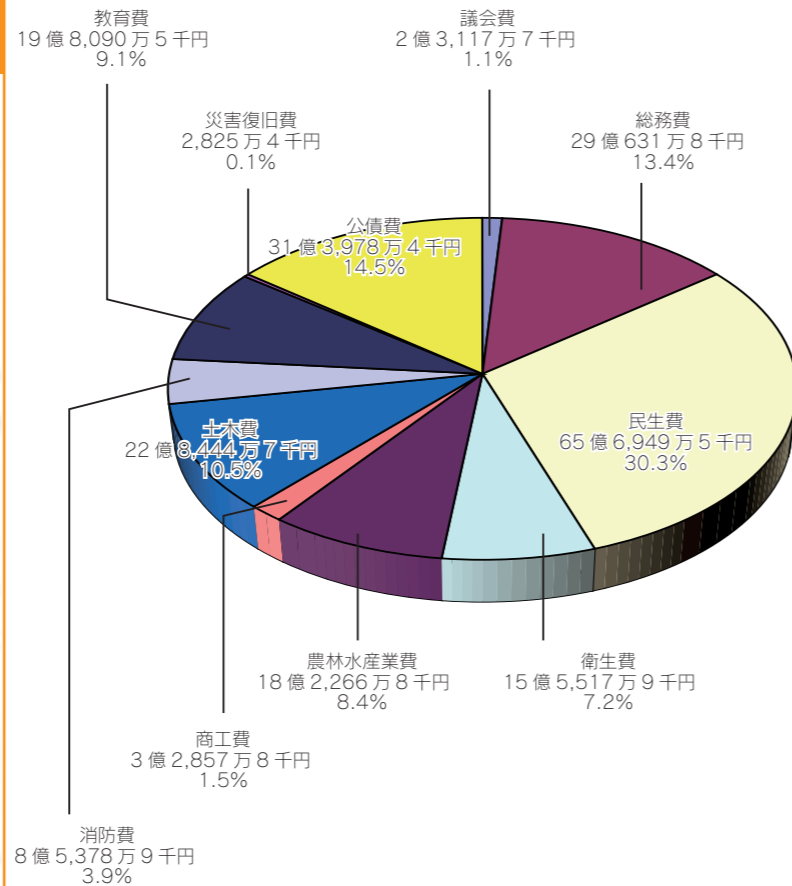
区分	平成20年度末現在高	市民1人あたりに換算
市債(国などから借りたお金)	262億9,021万5千円	504,979円
基金(市が蓄えているお金)	78億3,458万円	150,486円

※基金は、財政調整基金、減債基金および特定目的基金の合計
※平成21年3月末人口：52,062人で算出

- 自主財源
市税や負担金などで、市が自主的に収入しているものです。
- ▲依存財源
地方交付税や国・県支出金および市債などで、市が自主的に収入を確保できないものです。

- #### 用語の説明
- 市税
市民税や固定資産税など、皆さんに納めていただいたお金です。
 - 分担金および負担金
保育所の保育料などとして入ってきたお金です。
 - 使用料および手数料
公営住宅の家賃などとして入ってきたお金です。
 - 財産収入・寄附金・諸収入
市が持っている土地や建物の貸し付けなどで入ってきたお金です。
 - 繰入金
基金などから繰り入れたお金です。
 - 繰越金
前年度から繰り越したお金です。
 - 市債
市が国などから借りたお金です。
 - 県支出金
市の特定事業に対して、県から交付されたお金です。
 - 国庫支出金
市の特定事業に対して、国から交付されたお金です。
 - 地方交付税
国税(所得税・法人税・酒税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されたお金です。
 - 地方譲与税・交付金等
国税の一部を一定の基準で市に譲与されたお金です。

歳出決算額 217億59万4千円



平成20年度各特別会計決算状況

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	61億3,253万1千円	60億8,792万円
老人保健医療事業特別会計	7億1,975万6千円	7億1,528万4千円
後期高齢者医療事業特別会計	4億5,537万1千円	4億5,496万1千円
介護保険事業特別会計	42億2,454万9千円	41億1,021万6千円
簡易水道事業特別会計	3億9,813万3千円	3億7,893万8千円
公共下水道事業特別会計	11億4,117万5千円	11億4,117万4千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	4億8,901万円	4億8,800万9千円
地域生活排水処理事業特別会計	8,555万1千円	8,554万8千円
農業集落排水事業特別会計	5億1,223万3千円	5億1,223万2千円
特別養護老人ホーム特別会計	7億2,808万円	7億1,206万円

平成20年度に使われたお金(一般会計)を菊池市民1人あたりに換算すると
416,822円
(平成21年3月末人口:52,062人で算出)

内訳

議会費 4,440円	総務費 55,824円
民生費 126,186円	衛生費 29,872円
農林水産業費 35,010円	商工費 6,311円
土木費 43,879円	消防費 16,399円
教育費 38,049円	災害復旧費 543円
公債費 60,309円	

平成20年度に納められたお金(一般会計・市税)を菊池市民1人あたりに換算した税金額は
103,830円
(平成21年3月末人口:52,062人で算出)